

ご成人 おめでとう ございます

1月8日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、「マスクの着用」「3密の回避」「手指の消毒」など、徹底した「新型コロナウイルス感染症」対策の下、令和4年浪江町成人式が行われました。
今年の浪江町の新成人は211人。成人式に出席した46人は、ふるさと浪江、で、家族や久々に再会した友人・恩師に見守られる中、将来への決意を新たに、大人への第一歩を踏み出しました。



新成人を代表して誓う



しっかり前を見据えて

誓いの言葉



●新成人代表●
齊藤 希歩さん
(浪江地区)

本日、私たちが新成人としての第一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を挙行していただき、ありがとうございます。心より感謝申し上げます。また、お祝いや激励の言葉を賜りました吉田町長をはじめ、ご来賓の皆さま、本日ご出席いただきました皆さま方に、新成人一同を代表いたしまして、深く御礼申し上げます。10年前の東日本大震災、現在進行形で立ち向かっている「新型コロナウイルス感染症」などの苦難の中、人生の節目である成人式を、ここ「ふるさと浪江」で懐かしい友人たちと迎えられることを大変うれしく思います。

私たちが生まれた平成13年。この年を聞いて思い起こされるのがアメリカで起きた同時多発テロではないでしょうか。それから10年後の平成23年。東日本大震災が発生しました。そして、現在、新型コロナウイルスの脅威に立ち向かっています。この20年間というのは社会が何かに立ち向かい、変化してきた時代のように思います。

そんな多くの苦難の中、私たちは、家族はもちろん、友人や先生、地域の

方々など多くの人たちに支えられ生きてきました。私たちはより多くの人の暖かさを知っています。これから私たちが経験したような苦難が起きないとは限りません。そんな、将来起こるかもしれないこれまでに受け取った恩を返していく義務があることを肝に銘じなければなりません。

震災から10年という月日が経ち、あの日奪われた日常は新しい日常として取り戻した人も多くいます。それでもそんな新しい日常の中で浪江町のことを忘れたことはありません。世間では被災地が復興してきたとして報道される機会も徐々に減ってきました。しかし、私はそれを復興とは呼びたくありません。あの日のことを忘れられたい。あの日のことを語る人が誰もいなくなることは本当の復興なのではないでしょうか。これから世界を担っていく私たちの世代。そして、あの未曾有の大震災を経験した世代としてあの日のことを心の中にしまおう。この経験を後世に語り継ぎ、東日本大震災を過去のものにしてしまおう。本日成人式を迎えた私たちはそれぞれの道を歩み始めています。これからは行動の一つ一つに責任があることを自覚することはもちろん、私たちに課せられた使命を果たしていく事をここに誓います。

最後になりましたが、私たちはこの20年という月日の中で人の優しさ、力強さを学んできました。私たちはそれを後世へと伝えられる新成人を自指す決意を申し上げます。



●浪江地区●
山田 結菜さん

この度、故郷である浪江町で成人式を迎えられたこと、大変うれしく思います。震災から10年が経ち、当時10歳だった私たちは、浪江町で過ごした日々よりも、避難生活の方が長くなってしまいました。しかし、浪江町で過ごした10年間はとても思い出深く今でも忘れることはありません。私は4月から社会人となります。今まで支えて下さった方々への感謝の気持ちを胸に、より一層目標に向かって頑張ってまいります。



●請戸地区●
大和田聖奈さん

て下さった家族や恩師をはじめとする周囲の方々から感謝申し上げます。東日本大震災から10年が経とうとしています。ふるさと浪江で過ごした記憶は絶えず私の心の中にあります。私は現在学生として遠く離れた土地で勉学に励んでいます。これまで受けた恩や周りの方々への感謝の気持ちを忘れず日々精進していきたいと思っています。



●大堀地区●
小野田明佳さん

この度、浪江町で成人式を迎えられたことを大変うれしく思うと共に、20年間エールを送り続けてくれた家族や知人、多くの方々から感謝いたします。震災から10年が経つ間に町に帰る機会もあり、時の流れ、町の変化をひしひしと感じています。辛い時に心の支えだった浪江町をこれからも見守りながら今日の感謝を胸に、より一層精進していきたいと思っています。



●津島地区●
福原 康平さん

たくさんの方々のおかげで、人の優しさや温かさを身をもって感じました。これまでの経験や出会いを、いつまでも大切にしていきたいです。そして、社会の一員として恥ずかしくないよう、一つ一つの言動により一層注意し、浪江町の復興に貢献できるよう努めます。



●幾世橋地区●
木幡 愛梨さん

この度、ふるさと浪江町で無事に成人式を迎えることができ、大変うれしく思います。これまでの20年間たくさんの方々の愛情を注いで育



●刈野地区●
岡本 ちりさん

ふるさとである浪江町で、無事にこの日を迎えることができ大変うれしく思います。家族をはじめ、支えて下さったすべての方へ感謝申し上げます。震災から10年間、本当に

晴れて成人式を迎えることができました。20年間支えて下さった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。私たちは、震災を経験し、周りの環境がガラッと変化しました。そんな中でも、家族や友人、地域の人たちと津島で過ごした日々は今でも色褪せることはありません。

これからは、支えてくれた人たちに、少しずつ恩返しができるように、「津島っ子」として、暖かく素直な心を持って、日々精進していきます。



久しぶりの再会を喜ぶ



間隔をあけて並ぶ新成人